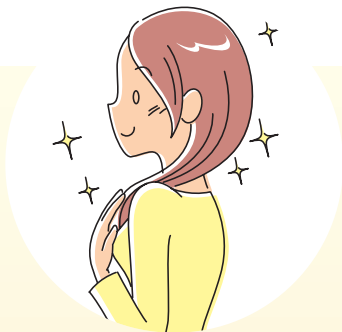


髪のあれこれ

【シリーズ】
7

年齢と髪の変化



「髪のボリュームがなくなった」「若い頃はツヤツヤストレートだったのに、うねって、まとまりづらくなってきた」。これらは髪の老化のサインです。今回は、髪に加齢とアンチエイジングについて考えてみましょう。



ボリュームダウンとうねりの理由

髪の毛が太くボリュームのある時期は、男性は20代、女性は30代。それを過ぎると、髪は細くなると言われており、さらに歳を重ねると、成長期の髪の毛の割合が減り、本数自体も減ってしまいます。一方、髪とうねりの原因は、毛髪内部の構造をつくる成分が加齢で不均等になり、毛髪の断面が「円形」でなくなってしまうこと。また、キューティクルも減少し、湿度によるうねりも出やすくなってしまいます。

若々しいヘアスタイルを楽しむために

髪のアンチエイジングのためには、育毛剤やシャンプーを見直してみましょう。育毛剤には、アンチエイジングに効果があると言われている成分※が含まれたものもあるので、ご自身に合ったものを試してみましょう。また最近では、加齢によるうねり・ハリの低下に着目したシャンプーなどもあります。もちろん、栄養バランスのとれた食事と規則正しい生活、適度な運動を心がけることも大切です。

※ダイズエキス、ビタミンEなど



次回、シリーズ8では「髪に与える紫外線の影響」についてご紹介します。
紫外線と上手に付き合って、健やかな髪を保ちましょう。



株式会社アートネイチャー

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-40-7
TEL.03-3379-3334
www.artnature.co.jp



J-Hair 日本毛髪業協会加盟

当社は日本毛髪業協会の加盟会社です



ふやしたいのは、
笑顔です。

Our Vision ～経営理念～

毛髪コンサルタントを使命とし、
お客様に満足頂ける
毛髪文化を創造します。

よりポジティブな生き方、
より美しく輝きのある
ライフスタイルを提唱します。

グローバル・ネットワークで、
最高の品質と最良のサービスを
提供します。

広く社会から信頼される
経営を通して、
常に豊かで潤いのある未来を
築いていきます。

株主・投資家の皆様へ

お客様に満足いただける商品・サービスを提供し、さらなる成長を目指します。



第2四半期も増収増益を達成

当第2四半期の国内景気は、復興需要が本格化しつつあるものの、長引くデフレや円高、さらには新興国経済の成長も鈍化するなど、引き続き厳しい状況下にあります。一方、当社の属する毛髪業市場では、同業他社や周辺企業との競争がますます激しくなっています。

その中で、当第2四半期は、売上高163億円(前年同期比13.4%増)、経常利益20億円(同52.6%増)と期初予想を上回り、増収増益という結果を残すことができました。

メンズ部門では、前期から好調な増毛の「マップ」シリーズの売上が、新規のお客様を中心に引き続き好調に

推移しました。また、前期苦戦したオーダーメイドかつらも順調となりました。

レディース部門では、オーダーメイドウィッグの「ヌードファイン」シリーズの売上が好調に推移しました。特にリピートのお客様からの受注が順調に積み上がりました。

ジュリア・オージェ(既製品ウィッグ)部門では、5店舗を新規出店。既存店舗や催事での展示販売も順調に推移しました。

なお、当社では上場以来、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題のひとつとして認識しております。今年度につきましても、前期と同様に1株当たり配当金を年間50円の予定とし、当中間期では1株当たり25円の配当を実施いたします。

通期(2013年3月期)の見通し

今期(2013年3月期)の通期業績につきましては、期初の計画通り、売上高は332億円(前期比4.4%増)、経常利益は34億円(前期比0.7%増)を見込んでおります。

お客様にご満足いただける商品・サービスの提供を通じて、お客様の数を増やしていくことを重点課題として、さらなる成長を目指してまいります。

オーダーメイドかつらを主軸とした既存事業では、新商品などの効果的な広告宣伝を通じ、より多くの方からお問い合わせや資料請求をいただき、ご来店、成約へとつなげていきます。また、リピートのお客様には、定期的

にお店に足を運んでいただけるよう、お客様担当制をより強化し、スタイリスト一人ひとりの技術力・接客力を向上し、業績向上を図ります。

ジュリア・オージェ部門では、引き続き積極的な出店と販売チャネルの拡大に取り組んでまいります。その他の新しい事業についても積極的に取り組み、業績の拡大を図ります。

株主・投資家の皆様の声にお応えするために

前回(2012年3月期)の株主投資家通信にてお願いをいたしました「株主アンケート」におきまして、多くの株主の皆様からご返信をいただき、誠にありがとうございました*。株主様お一人おひとりの貴重なご意見、ご要望、そして励ましのお言葉を拝見し、改めて気を引き締めるとともに、さらなる成長を目指し、全社一丸となって事業の拡大に努めてまいります。

*本誌10ページにアンケートご返送の一部、当社の方針を掲載しております。

株主・投資家の皆様には、今後も変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくご依頼申し上げます。

2012(平成24)年12月

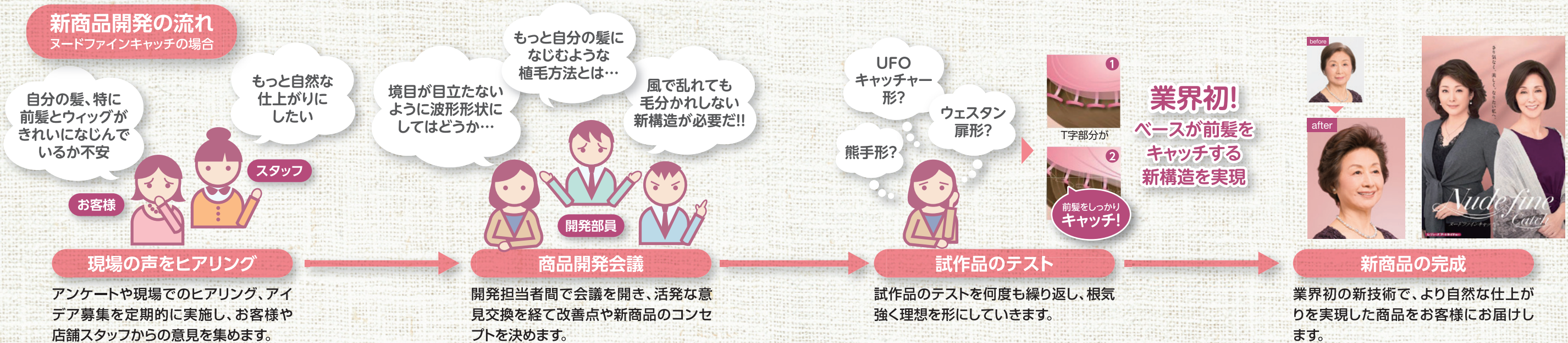
代表取締役会長兼社長 五十嵐 祥剛

「ヌードファインキャッチ」ができるまで

2012年8月の発売開始以来、多くのお客様にご好評いただいているオーダーメイドウィッグの「ヌードファインキャッチ」。新採用の「前髪キャッチ」構造で前髪にしっかりなじみ、自毛を引き出して活かせる「引き出しスリット」や、後頭部をふんわりカバーする「グラマラス植毛」によって自然なヘアスタイルを実現します。本コーナーでは、この「ヌードファインキャッチ」をピックアップし、アートネイチャーの新商品開発の取り組みを紹介します。

新商品開発の流れ

ヌードファインキャッチの場合



Comment

前髪キャッチは「前髪のスタイリングが気になる」というお客様の声から誕生しました。

「加齢で前髪が少なくなったり、風で前髪が乱れると、ウィッグとの境目が目立たないか心配...」。こうしたフロント部分の不安を解消するために、境目が目立たない波形形状のフロントデザインを採用して、ご自分の髪になじみ、風で乱れても毛分かれしない「前髪キャッチ」構造を開発

しました。まるい頭を「キュー」とつかむイメージを形にすることに苦労しましたが、「熊手」や「UFOキャッチャー」などさまざまなものをヒントに試作を繰り返して、他社にはない、こだわりのT字形の構造を完成させることができました。



レディース商品開発部 課長代理 三鴨 千秋

Comment

お客様や現場から幅広く情報収集し、研究を重ねて新商品を開発しています。

お客様のお悩みを解決し、理想のヘアスタイルを実現するために、お客様の声やお客様と日々接しているスタッフの声を大切に、商品構成など勘案しながら新商品開発に取り組んでいます。

当社ではアイデア募集制度を設けており、スタッフからの「こんな商品があっ

たら良いのに」といったちょっとした提案が大きなヒントになることもあります。また、商品完成後は新商品の特長やメリットをお客様にわかりやすくお伝えできるようスタッフ研修を実施し、発売後もお客様やスタッフの声に耳を傾け、新しい商品の開発につなげています。



執行役員 レディース商品開発部長 重松 小百合

Men's

オーダーメイドかつら

地肌と一体化する人工頭皮を採用した新商品「レクア」を発売

新開発の人工頭皮を採用した「レクア(REQUA)」を、2012年9月10日に発売しました。人工頭皮のベースには、厚さ0.08mmの超極薄で耐久性に優れた素材を採用。頭皮に密着させると透明化して地肌によく馴染み、思い通りのヘアスタイルをお楽しみいただけます。また、つけていることを忘れるほどの軽さと、一般的なウィッグに比べて約35倍の通気性も実現しています。この販売にあわせて、新CMを展開するとともに、商品の特長を紹介するWEBページ「レクアのヒミツ」を開設、話題を呼んでいます。

REQUA

レクア



超極薄ベースの採用で、頭皮とのさらなる一体感を実現



WEBページ「レクアのヒミツ」を開設

Ladies'

既製品ウィッグ

JOの新店舗が続々オープン

レディースファッションウィッグの専門店「ジュリア・オージェ(JO)」の直営店舗を全国に拡大しています。2012年4月以降、「リバーウォーク北九州店」(福岡県)、「イオンモール船橋店」(千葉県)、「リーフウォーク稲沢店」(愛知県)、「アリオ北砂店」(東京都)の5店舗を新規オープン。9月末で計28店舗体制となりました。



ジュリア・オージェ アリオ北砂店

新TVCMの放映をスタート

レディースファッションウィッグブランドとしての認知度アップを目指し、2012年2月から全国で「ジュリア・オージェ」のTVCMを展開しています。“女性たちのキレイ”をキーワードとした「楽しくキレイに」篇、「こうなりました」篇の2バージョンを放映しており、いずれも300通りのスタイルを試せる「ジュリア・オージェ」の魅力をアピールし、市場の拡大を図っています。



TVCM「楽しくキレイに」篇

Column

エンターテインメント分野へウィッグを提供

アートネイチャーは、毛髪に関わる技術や商品を幅広い方々に知っていただくために、2012年4月に「芸能グループ」を設置し、テレビ番組や映画、舞台などのエンターテインメント分野でウィッグの提供をはじめとするサービスを本格的に開始しました。7月に公開された映画「ヘルタースケルター」や、9月より公演が行われたミュージカル「ウィズ～オズの魔法使い～」の全出演者にウィッグを提供しました。また、白血病の少女とクラスメイトとの心温まる友情を描いた感動の舞台「友情～秋桜のバラード～」(主催:NPOフレンドシップ/「友情」上演実行委員会)の公演趣旨である

「骨髄バンク」のドナー登録推進に賛同し、昨年に続き9月に行われた公演において、出演する生徒役の子どもたちにウィッグを提供しました。



舞台「友情～秋桜のバラード～」



ミュージカル「ウィズ～オズの魔法使い～」 [撮影:阿部 章仁]



映画「ヘルタースケルター」

©2012映画「ヘルタースケルター」製作委員会

アートネイチャー商品のご購入をサポートする「AN友の会」をスタート

お客様の多様なニーズにお応えするため、2012年7月から「AN友の会」をスタートしました。入会后、毎月一定額を積立てていただくことにより、満期時に積立ての契約金額

に応じたボーナスが付与され、ウィッグや、備品購入にご利用いただけます。当社グループは、「AN友の会」を通じてより長くご愛顧いただけるブランドづくりを進めてまいります。

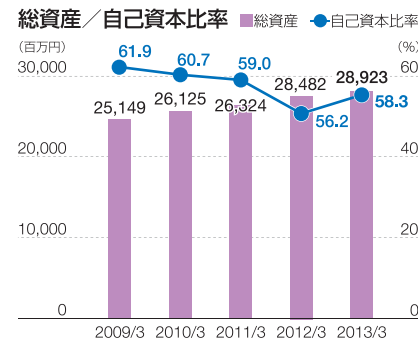
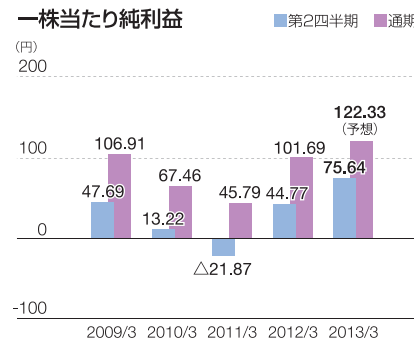
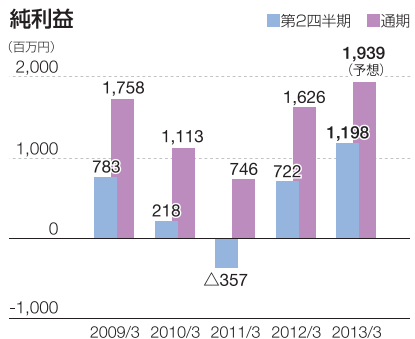
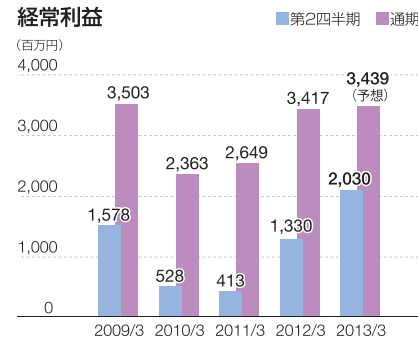
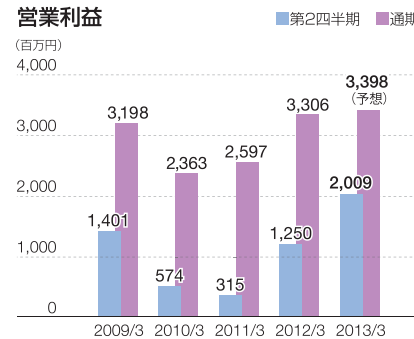
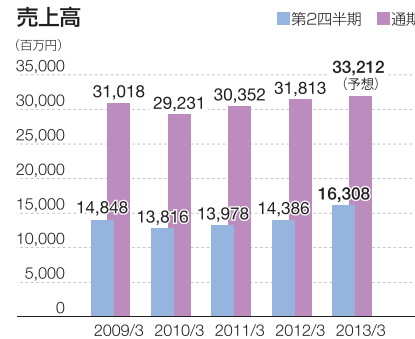
財務ハイライト

経営成績

「お客様に満足いただける商品・サービスの提供を通じ、お客様を増加させること」に重点を置き、お客様の定着推進や販売スタッフのスキル強化に取り組んだ結果、売上高は16,308百万円(前年同期比13.4%増)と増収となりました。利益面については、広告宣伝費など販売管理費が増加したものの、売上高が増加したことで、営業利益は2,009百万円(同60.7%増)、経常利益は2,030百万円(同52.6%増)、四半期純利益は1,198百万円(同66.0%増)と大幅な増益となりました。

財政状態

総資産は、流動資産が現金及び預金の増加などを主因に405百万円増加したことにより、28,923百万円(前期末比441百万円増)となりました。負債は、固定負債が322百万円増加した一方、流動負債が未払金などの減少により728百万円減少した結果、12,060百万円(前期末比405百万円減)となりました。純資産は、配当金の支払396百万円があったものの、利益剰余金が802百万円増加したことなどにより、16,863百万円(前期末比847百万円増)となりました。



要約連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2012年9月30日現在)	前期 (2012年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	18,653	18,247
現金及び預金	11,854	11,273
売掛金	1,979	2,461
有価証券	2,018	2,017
商品及び製品	821	810
仕掛品	69	64
原材料及び貯蔵品	768	518
その他	1,147	1,105
貸倒引当金	△7	△3
固定資産	10,270	10,234
有形固定資産	5,788	5,828
無形固定資産	410	431
投資その他の資産	4,071	3,975
資産合計	28,923	28,482

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計 (2012年4月1日から 2012年9月30日まで)	前第2四半期累計 (2011年4月1日から 2011年9月30日まで)
売上高	16,308	14,386
売上原価	4,407	4,248
売上総利益	11,900	10,138
販売費及び一般管理費	9,890	8,887
営業利益	2,009	1,250
営業外収益	74	120
営業外費用	53	40
経常利益	2,030	1,330
特別利益	0	8
特別損失	2	11
税金等調整前四半期純利益	2,027	1,327
法人税、住民税及び事業税	847	575
法人税等調整額	△19	29
少数株主利益	0	0
四半期純利益	1,198	722

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2012年9月30日現在)	前期 (2012年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	7,967	8,696
固定負債	4,093	3,770
負債合計	12,060	12,466
(純資産の部)		
株主資本	16,929	16,126
資本金	3,000	3,000
資本剰余金	2,888	2,887
利益剰余金	11,572	10,770
自己株式	△531	△531
その他の包括利益累計額	△75	△111
その他有価証券評価差額金	△1	△1
為替換算調整勘定	△74	△109
新株予約権	5	-
少数株主持分	3	0
純資産合計	16,863	16,015
負債純資産合計	28,923	28,482

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計 (2012年4月1日から 2012年9月30日まで)	前第2四半期累計 (2011年4月1日から 2011年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,306	471
投資活動によるキャッシュ・フロー	△322	△380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△417	△750
現金及び現金同等物に係る換算差額	15	△6
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	582	△664
現金及び現金同等物の期首残高	13,290	11,585
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,872	10,921

会社概要／株式情報

会社概要

(2012年9月30日現在)

社名	株式会社アートネイチャー (英文社名:ARTNATURE INC.)
本社所在地	〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-40-7 TEL.03-3379-3334
創業	1965年4月
設立	1967年6月
資本金	30億51万円
従業員数	2,432名(単体:2,040名)
連結子会社	国内3社、海外4社

取締役及び監査役

(2012年9月30日現在)

代表取締役会長兼社長	五十嵐 祥剛
取締役副社長	林 俊一
常務取締役	五十嵐 啓介
常務取締役	森安 寿一
取締役	川添 久幸
取締役	佐竹 圭介
取締役	内藤 功
取締役	種房 俊二
常勤監査役	小林 芳雄
監査役	佐野 真
監査役	長谷川 恭昭

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の 配当基準日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告(www.artnature.co.jp) ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告 することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式の状況

(2012年9月30日現在)

発行可能株式総数(株)	55,440,000
発行済株式の総数(株)	16,523,400
株主数(名)	5,377

大株主

(2012年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
五十嵐 祥剛	3,801,270	23.00
有限会社アイ・コーポレーション	1,561,000	9.44
塚本 武	1,293,400	7.82
五十嵐 啓介	494,600	2.99
阿久津 弘子	494,000	2.98

※当社は自己株式(582,138株)を所有しておりますが、上記大株主からは除いております。

所有者別株式分布状況

(2012年9月30日現在)



店舗ネットワーク

(2012年9月30日現在)

全国合計(うちレディースサロン)	239店舗(59店舗)
ジュリア・オージェ	28店舗

2009年1月5日より、株券電子化に伴い株式事務に関するお手続きが以下のとおり変更されております。

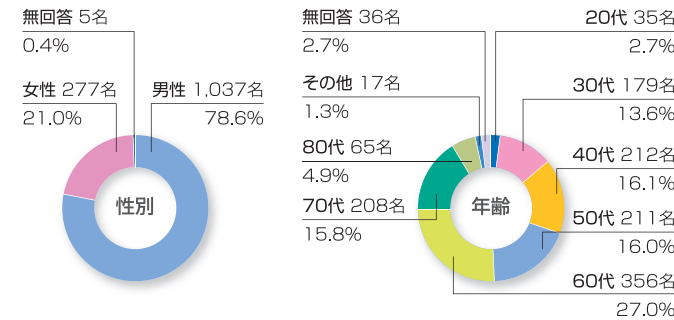
	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒165-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店	お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインバスターズ証券株式会社* 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

*2013年1月4日付で、みずほインバスターズ証券株式会社は、合併によりみずほ証券株式会社に社名変更されます。

「株主投資家通信」アンケート集計結果*のご報告

※2012年7月末日までの返送数 1,319通(22.9%)

ご回答者の属性



主なご意見と当社の方針

株主還元について(154名の方から)

- 配当を楽しみにしています。
- 配当性向を維持してほしい。
- 株主優待として自社製品を配ってはどうか。
- 株主割引制度を導入してほしい。

一株主の皆様への利益還元は、経営の最重要課題のひとつとして認識しています。今後も業績動向や事業計画、資本政策などを勘案しながら還元の充実を図りたいと考えています。

当社の株価動向について(58名の方から)

- 株価が上がるような対策をしてほしい。
- 売上を上げて株価が上昇するよう頑張ってください。
- 株価が順調に上がってきているので、今後も期待しています。

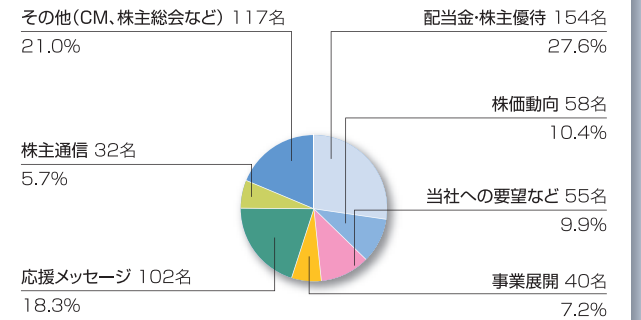
—当社としましては、業績の拡大はもちろん企業価値向上に向け、より積極的に取り組んでまいります。

事業展開について(40名の方から)

- 中国市場の開拓に期待します。
- 新しい事業の拡大に力を入れてください。
- 髪に良い商品、サプリを開発してほしい。

—中国への進出は、まだはじめたばかりですが、すでに、既製品ウィッグのJO商品を中心とした6店舗を百貨店などに outlet しています。引き続き、販売拠点の拡充に取り組んでまいります。また、インターネットを使った商品販売など新しい事業、新商品開発にも積極的に取り組んでまいります。

当社へのご意見・ご要望欄内訳(ご記入数558名)



株主投資家通信について(32名の方から)

- 技術開発について掲載してほしい。
- カラーページが多くともわかりやすい。
- 「髪のあれこれ」が参考になります。

—一株主の皆様からいただいたご要望の一つひとつを検討し、当社のご理解に役立つよう工夫してまいります。

その他のご意見、ご要望

- 個人投資家向けの説明会を開いてほしい。
- 「ふやしたいのは、笑顔です。」の言葉を実践する誠実な企業であり続けてください。
- 芸能分野をもっとアピールしてほしい。
- より多くの方に利用してもらえる宣伝力、期待しています。

—個人投資家説明会をはじめ、IR活動もより積極的に行っていきたくと思っています。芸能分野につきましては、今期より専門部署を設置しました。今後の活動にご期待ください。

この度のアンケートに関しまして、多くの株主の皆様よりご意見、ご要望などいただき誠にありがとうございました。紙幅の関係ですべてをご紹介できません。今後も皆様のご期待、ご要望にお応えできるよう、業績の向上はもちろん、情報の開示にも積極的に努めてまいりますので、引き続きご支援のほどよろしくお祈り申し上げます。

(注)2012年12月末日までにアンケートを返信いただいた方の中から抽選にて薄謝をお送りいたします。発送をもってご当選とさせていただきます。